



市長の提案理由説明

平成22年度白石市各会計歳入歳出決算の認定について  
 一般会計ほか特別会計・企業会計について歳入歳出残額は9億1千515万8千68円で、翌年度へ繰り越すべき財源7千412万1千369円を差し引いた8億4千103万6千699円が剰余金となりました。この剰余金は、財政調整基金への積立や翌年度へ繰り越す措置をしています。

### 第59号議案

#### 決算

審議した議案のおもなものは次のとおりです。

### 第61号議案

#### 予算

平成23年度白石市一般会計補正予算（第4号）  
 これまでの歳入歳出予算にそれぞれ11億47万1千円を追加し、予算の総額を182億1千184万4千円とするものです。おもな内容は次のとおりです。  
 防災地域見守りネットワーク事業 500万円  
 地域支え合い包括ケア体制づくり事業 233万2千円  
 LED防犯灯取替工事委託料 500万円  
 市道等維持・除雪関係経費 3千63万6千円

# 9月定例会

## 平成22年度決算を認定 一般会計補正予算など11議案可決

平成23年9月定例会は、9月2日から9月20日までの19日間の日程で開催されました。市長提出議案は、平成22年度白石市各会計歳入歳出決算の認定1件、人事3件、条例1件、平成23年度一般会計補正予算など6件、計11件でした。また、議員提出議案として、白石市議会会議規則の一部を改正する規則が提出されました。このうち、人事案件3議案、議員提出議案の白石市議会会議規則の一部を改正する規則については、委員会付託を省略し表決の結果、全会一致で初日に同意・原案可決しました。決算を初めとする各議案については、決算審査特別委員会、教育民生常任委員会、予算審査特別委員会に付託して審査を行いました。定例会最終日の本会議において、各委員長報告を行った後、第49号議案平成22年度白石市各会計歳入歳出決算の認定については、反対、賛成の討論ののち賛成多数で認定、その他の議案については、いずれも原案のとおり可決しました。また第67号議案白石市一般会計補正予算（第5号）が追加提案され、質疑を経て表決の結果、原案のとおり可決しました。一般質問では9名の議員が質問に立ち、当局の考えを質しました。

### 就任あいさつ



白石市議会

議長

保科 惣一郎

副議長

安藤 佳生

市民の皆様には、日頃、市議会に対し、格別なご支援をいただいておりますこと、衷心より厚く感謝申し上げます。

私どもは、第394回臨時会

において、議長、副議長の要職をつとめさせていただくことになりました。身に余る光栄と同時に、真に身が引き締まる思いであります。

本市も東日本大震災で大変大きな被害を受けております。

私ども議長団は、微力ではありますが、その役割を発揮して、市民生活の安定と福祉の向上に職責を全うすべく努力してまいります。

また、これまで取り組んできました議会改革の流れを途絶えさせることがないように、議会の尊厳を保ちながら、諸課題に取り組んでまいります。

あわせて、市民の代弁者として本年を始期として策定した第5次総合計画で示された、「人・暮らし・環境が活きる交流拠点都市づくり」による市民総参画のまちづくりに全力を傾注し、提言を行ってまいります。

市民の皆様の一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。就任のごあいさつといたします。